



### 緑ヶ丘の3年間で 今の自分を支えています。

育英を巣立って46年が過ぎました。今年65歳を迎えますが、年を経るほどに緑ヶ丘の三年間と母校の歴史が、自分に与えてくれた力に感謝の念が強くなります。

当時の育英には、勉強に励むもよし。クラブに励むもよし。両方なら、なおよしという自由

な雰囲気と、一人ひとりの個性を伸ばしてください。先生方に恵まれたように思います。

自分自身も、2年生から所属した新聞部での1年間で「自分の頭で考える」ことの大切さを顧問から学び、神戸大進学と部活の両立を果たすことが出来ました。

50代になって同窓会に毎年参加するなかで、改めて豊田太蔵

#### 横山校長の印象は？

「教頭時代、創設者の豊田太蔵先生についてよく勉強されていて、私も校訓『克己』の意味を改めて知る機会を得ました。志が高く、熱い心を持った方です

この度会長になりました佐伯健二です。高校時代は陸上部のマナージャーでした。関大から新日本海新聞社へ。現在は常勤顧問です。



#### ね

「昨日の総会(8月)



と意思です」

#### 高校時代の思い出は？

「二年生の時、校内駅伝大会で男女ともに優勝しました。担任のT先生が大感激され、クラス全員にジュースを一本ずつ奮発されました。当時の、安月給で大変な出費だったでしょうに」

#### どんな同窓会にしたいですか？

「同窓生がしょつちゆう集まり、ひとたび母校に何かあると駆けつけ力になる、そんなパワーを養う活動を展開したい」

#### 育英はどんな高校であってほしいですか？

「生徒数が減ると必ず学校再編問題が起きます。『育英で学びたい』と思わせるような魅力的

#### 母校を関西の地で応援

社会保険労務士 福井 敏光 (S44年卒)

緒に考えています。新たに同窓会長となった「けんちゃん」こと佐伯健二君は、同じクラスでした。陸上部マナージャーの傍ら、勉学にも励みいつもクラスのため役の人氣者でした。新聞記者として、郷土と母校に対する熱い思いを書き続けた友。関西の地で微力ながら応援したいと思えます。



大会で、健ちゃん

## 横山校長・佐伯同窓会長語る

「母校を愛する方が想像以上に多いことに驚いています。育英で良い高校生活を送ったという思いが心の中に強くあるのだ

#### 14年8月の総会には

49年	定常みどり	谷本栄二
48年	北中純一	斉尾智弘
47年	伊藤 喬	岸田寛昭
46年	岸田幸子	黒松悟司
45年	田中一郎	山本秋子
44年	奥田和雄	佐伯健二
43年	岡崎 功	浪花良孝
42年	高田敬子	高尾敏雄
41年	飯田正征	高力賢一
40年	道祖尾均	三嶋一正
39年	角田健作	吉野勇雄
38年	石村祐輔	横山隆義
37年	阪本秀樹	山本紀康
36年	早川玲子	岡崎 坦
35年	戸田通昭	永田 收
34年	山脇栄一郎	松井幹雄
33年	多田典子	廣田九徳
32年	國竹克文	富谷雅子
31年	岸本俊彦	西谷悦夫
30年	石田昌弘	森本満喜夫
S27年	森本満喜夫	



# いまこそ、育



校長の横山尚  
登です。由良育  
英昭和49年3月  
卒業です、陸上  
部員でインター  
ハイ、国体など  
に出場しまし  
た。

## 生徒の夢と理想が叶う育英でありたい

嬉しくて、楽しくて、ワクワクする学校にしたい。

「信頼と友情に満ち、夢と理想が叶う学校にすることが、先生が尊敬され、先生がワクワクしながら授業する。生徒が元気になる。生徒が自信と誇りを持つている。日本で一流と言われる学校にしたいですね！」

まず、学力を上げること。

「その結果として、国公立大や有名私大に多数進学。部活動で全国優勝や入賞する生徒を輩出する。野球の甲子園出場です」

「地域探究の時間」に挑戦します

「すでに、『北栄町高校生議会』などを実施していま



▲「北栄町高校生議会」で質問

地域に貢献する気持ちを持ち続けてほしいのです。ふるさとを忘れず、

今年12月

## 地域創造ハイスクールサミットを開きます。

「県内外の高校生と意見交換します。地域と高校とが連携する地域の活性化の取り組みは、島根の隠岐島前高・兵庫の村岡高などがよく知られています。地域の課題は日本全国の課題です。高校生が地域創造の熱い思いを語り合うイベントにと、考えています」

「生徒たちには、自らが社会のために何を為すべきかを主体的に考える。そんな、『地域探究』活動に取り組むことにより学ぶ意欲に火がつき、学習や部活動、生徒会活動などがより充実すると確信しています」

## 本校の同窓会は、他校と比べても大変活発。

「学校としても、とても心強い存在です。これからも力を合わせて行きましょう」



太い人物が育っていくことを願っています。

▶IH優勝の北中純一君と

## おおらかな日本の

原風景が残る中部で、

## 骨太い人物が育って欲しい

西尾 寿博 (S49年卒)

横山校長の電話で、私は一瞬のうちに高校時代にタイムスリップしていた。

彼のニックネームは、「馬(ば)ひん」。中学時代からそ

うだ。顔が長いからか。還暦になり、額が広がって、益々、馬の品格に磨きがかかってきた。

もう一説には、馬のように足が速かったからか。国際親善陸上大会に日本代表として日の丸を付けたこともあった。

育英とは優れた英傑を輩出してきた名門校である。

応援歌「角盤山」は「大山」の一節に「中原に鹿を追え」とある。目的を達成するため競争し勝ち得ることである。今後とも、日本人の抛り所であるおおらかな原風景の残る中部で、澁刺として、誠実な、愛される骨

## 120人の出席者

51年 本庄克則 坂野寿朗

井谷憲人 小松弘明

高松 彰

52年 手嶋洋暁 綾女淳子

浜田健太郎 仲 秀典

西田雄二 森本真理子

53年 池本真由美 倉繁良文

宍戸靖雄

55年 岡本 亘 竹歳朋晃

57年 徳住彰啓 石橋昌暁

60年 岩崎千恵美 小原 工

隠岐昌子 小泉浩恵

藤井貞宣 宮脇一善

野口寿美 野本美幸

田中芳和 岡本美加

坂田美穂子 尾竹良子

生部千里 川上一敏

灘本陽子 矢吹紀子

坂西 裕

63年 朝原直也 松田貫一

柏木貞昭 横山敬道

谷本真二

(平)

2年 米丸秀行

3年 物部吉生 杉谷 忍

木瀬至也 堀 一恵

5年 田中安典 門脇晃男

清水隆幸 矢崎正人

6年 山田裕輔 浦川賢司

北尾和美 宮本洋平

竹森三智子

8年 大平高志

9年 山本倫子

10年 倉長千尋

職員 石井栄行 山口宏志

旧職員 池岡靖則

### 今、全日本ソフトボール界の期待を担う

吉田 央 (89年卒)

1月16～22日にわたって、全国から選抜されたU-16(中3以下)の女子選手を引き連れて、台湾遠征。ナショナルチームにつなげていくジュニアのヘッドコーチ(監督)。その手腕が大きく期待されている。一問一答してみた。



▲台湾遠征で指導中(写真左)

問 遠征のねらいは？

「この時期から国際試合を経験させ、U-19、U-23、そしてナショナルチーム【トップ】につなげていく一つの研修です。全国から60名が研修を行い、その中から選抜された16名が遠征しました」

問 育英時代は？

「1年冬、野球からソフトボール部に代わりました。体育教官室の先生方の魅力に惹かれて…、というかよく呼び出され指導を受けましたヨ。キャプテン(捕手)。3年春中国で優勝しました」

問 一番悔しかったのは？

「日体大の3年の時、『日本一』になりましたが、4年の時にはなれませんでした。理由も分かります。大切なことはチームで努力。これを忘れた時、負けるんですね」

問 現在の目標は？

『人と人との出会いを大切に出来る』ことを生徒に伝える。また、こつこつ努力する人材を育てる。私なりの目標です」

問 在校生に一言。

「学校に誇りを持つこと。出会えた先生方と本気で取り組めば目標は達成します。応援しています」(北条中教諭)

ウラン残土問題・島根原発問題に関わり、松江のベテラン弁護士  
妻波 俊一郎 (S40年卒)

高校の時に、東京オリンピック・ケネディ暗殺があった

「私の世代は、いわゆる団塊世代のはしり。高3の時、教師ならたての社会科T先生から、一つのテーマを丹念に継続的に追いかけることの重要性を教えてくださいました。その頃、舟木一夫の『高校三年生』の歌が大ヒットで、その詞とメロディーに共感し、胸に秘めながら卒業しましたね」

「間もなく、弁護士生活42年目になります。薬害(C型肝炎訴訟)・島根原発差止訴訟・医療過誤を主に取り組んでいます」  
「原発やエネルギー政策の決定における合意形成のあり方について関わっていき

たいと思っています。特に、原発再稼働の判断手続き(自治体の判断・その意思決定への住民参加の保障について)の問題です。そして、内容面では情報公開と判断の項目(安全性・避難計画の実効性など)を、地域住民の方々と次世代の良好な環境・持続可能な循環型社会の視点からも検討です」

新嘗祭穀米奉仕者で、皇居で平成天皇に栽培米を献上。  
地域農業のリーダー  
那須 典久 (S42年卒)

「私の場合、大学受験で一学期に失敗、司法試験には3回失敗でした。でも、挫けませんでした。努力は決して嘘をつきません! 高校時代に培った心・技・体を礎にして、自分の好きな道に進み自己実現と社会貢献をされることを期待しています」

10月22日、皇居で天皇陛下に拝謁し献上しました。今、任務を終えホッとしています。農業は大地の息遣いや鼓動を感じながら、地域のみんなで助け合っ  
け合っ  
行っ  
がで  
人と  
の絆  
を深  
め生  
産す  
る喜  
びを  
共有  
でき  
る素  
晴ら  
しい  
もの  
です。  
今後  
も集  
落の  
仲間  
と、  
ふる  
さ  
との  
農地  
・美  
しい  
山村  
の風  
景を  
守っ  
てい  
こう  
と思  
って  
いま  
す。」



↑心を込めて。(手前 那須氏)

## 同窓生・東から西から

### 医療の世界で35年です

小谷 敬子 (S51年卒)

「赤ちゃん訪問、予防接種や高齢者の健康相談など、幅広い年代の人々と関わっています。その笑顔を見たり、元気してるのが分かった時が、仕事の喜びです。まだまだ勉強の日々ですが、充実しています」  
「高校時代…は、勉強や友だち関係のことなどで悩みながら楽しみ、過ごし生駒市の保健師。充実しています。」

松名(旧姓 飛川)美幸 (H10年卒)

「色々な経験が現在の自分に繋がっています」

「高校で駅伝や野球の応援に行ったことを、思い出します。雨に濡れながら野球応援したことも。在校生の皆さん、今はなぜ?と思う事もあるでしょうが、きっと将来に繋がるはず。今しかないこの時を満喫してください」

※90周年記念事業「奨学生」。兵庫県立看護大(現兵庫県立大)卒。

現在、私は多職種で協力して入院から退院までの看護・ケアに携わっています。ゴールに向かってみんなで協働すること、は、とてもやりがいがあります。高齢化社会の到来・医療情勢の変化・地域包括ケアの推進など、現場はめまぐるしく変化し

ています。自分にも迫る「若い」の気配を振り払いながら、笑顔で対応するよう努めています。そして、許容範囲の狭くなる頭に、新しい知識を入れ込みながら、変化に適應していくこと、ストレスを溜めないことなど気に留めながら、「仕事と生活の両立」あるのみです。(藤井記念病院副看護部長)



# タイ・アユタヤから『ミギワン絵日記』

漫画家 正善(田中)みぎわ (H03卒)

在タイ2年目。タイ人と日本人では体感温度が全く違うようです。日本はもうすぐ春ですね。春夏秋冬がある我が国が恋しい今日この頃です。桜の蕾と雪に覆われた卒業式を想います。



京大で屋久杉の年輪年代計測。

## 「年輪年代測定法」の日本のパイオニアで、NO1 光谷 拓実 (S41年卒)

東農大から千葉大大学院修了。現「奈良文化財研究所」客員研究員。

問 研究のきっかけは？

「奈文研に入ってから5年目に、すでに欧米では多くの研究成果をあげていた『年輪年代学』研究の推進役を託されました。数年間は試行錯誤の連続で、出口の見えない状態が続きました」

「そして5年目に、約二千年間のヒノキの年輪の基準パターンを日

## あつぐ、ひたむきに

本で初めて完成することが出来ました。そのことで日本の先史時代の年代が、定説より約2〜200年以上古くなることが明らかになりました。『法隆寺五重塔心柱』の年代は、約百年古いものであることを明らかにして、『法隆寺論争』に一石を投じました」

問 現在の研究は？

「約35年間にわたって蓄積した日本各地の檜や杉の年輪パターンを応用して、古代から近世に至る多くの古建築に使われている木材の流通史を明らかにすることに取り組んでいます」

問 在校生にメッセージを。

「高校の時、部活や受験勉強には消極的で十分に青春を謳歌できなかったことが悔やまれます。世界はグローバル化している現在、多様な化する社会に適應できる資質が求

## 福祉制度の一部を数学的に設計し直しました。

西尾 穂高 (H04年卒)

「私の専門は数学ですが、それを政策に活かしたら面白そうだと思って、厚生労働省を選びました。現在、法令解釈などの仕事なので数学を使いませんが、前の部署では数学的に国の福祉の仕組みの一部を設計し直しました。制度の理念はそのままだが、本来あるべき姿に数学的に近づけていくプロセスがとても面白いのです」

「大学に進学して以後は、研究やら仕事で忙しかったので

すが、育英のおおらかな環境で自由で過ごせた時代があったおかげで、多忙な毎日の中でも自分を保つていられると思っています。海と山に囲まれた大栄や東伯(当時)での暮らしが忘れられず、最近、太平洋側の、山と海に囲まれ

現在、私は大学で保育者養成教育に携わっている。約20年前、電車の中で大学の「編入生」募集広告を見た日から、私の人生の後半は結構面白いことになった。

編入、卒業。そして、大学院へ。修了した時は50代だったが大胆にも「就活」した。今、勤めている大学では、10代、20代の現役の学生をはじめ、幅広い年代の様々な背景を持つ学生

## 40代で2度目の大学「終了」。今、保育教育の現場で現役です。

山口(安藤)悠紀子 (S41年卒)

達の夢の実現のサポートをしている。保育の環境は厳しい状況だが、子どもが自分の未来に明るい希望や可能性を描けるような場を提供出来る力が必要とされている。教育の場においても同様だろう。自分自身の課題でもある。「人をつくるは百年の計」と言われる。すぐに評価が表われるものではないが、教育はその内容を自分でデザインする楽しみもある。意欲ある学生達と関わる中で、今も多くのことを学ばせてもらっている。

た湘南に住んでいます」  
「在校生の皆さんに。自由によく学びよく遊んでほしいと思います。遊ぶのは簡単ですが、よく学ぶと仕事や生活に直接は役立たなくても、違った景色が見えて来るものです」(※国際基督教大ICUから東大大学院卒・厚生労働省勤務)



# 14部活

注：掲載は県、全国大会。団体・個人とも県ベスト3以上。

## 陸上部

- ・県選手権兼国体選手選考会  
4×400m R① 山本 800・1500m①
- ・県総体(男子)坂田 100・200m① 伊藤 ハンマー投① 岩崎 200m①  
(女子)山本 1500m① 足立 3000m①  
中井 100mH① 岡本 5000mW①
- ・中国高校  
(男子)松尾 走幅跳⑤ 伊藤 ハンマー投③ 岩崎200m⑤  
(女子)山本 1500m① 足立 1500m⑤3000m④
- ・国体選考会 鈴木 少年A400m① 小原 少年B1500m① 山本 女子A3000m① ※長崎国体5名出場
- ・県高校新人戦(男子)梅谷 1500① 小阪 3000SC① 4×100m R①  
(女子)中井100mH① 岡本5000mW①
- ・中国高校新人  
(男子)梅谷 1500m⑤ 橋井 走高跳⑤  
(女子)小倉 3000m⑤ 岡本5000mW③  
〈駅伝女子〉県大会 14年V 中国高校⑤  
「都大路」27位 2時間12分02秒

## ソフトボール部【男子】

- ・県高校新人戦 優勝(3年ぶり11回目)
- ・中国高校新人大会 3位 全国選抜大会 出場決定

## レスリング部

- ・県総体 団体 優勝  
個人優勝(50kg級 小谷・55kg級 岸本・60kg級 山根・66kg級 濱本・74kg級 前・96kg級 吉田)
- ・県選手権優勝

- (50kg級 三浦・55kg級 小谷・60kg 級山根)
- ・県高校新人戦 団体 優勝  
個人優勝(55kg級 郡野・55kg級 小谷・60kg級 竹歳・66kg級 濱本・74kg級 山口)
- ・中国高校選抜 55kg級 小谷① 74kg級 山口③

## 山岳部

- ・中国高校 ボルダリング競技 安本①
- ・全国高校選抜クライミング男子団体⑦(安本・松井)
- ・国体中国ブロック 安本② 長崎国体出場

## 水球部

- ・中国5県対抗大会 優勝 中国高校 優勝
- ・中国高校新人戦 3位

## 水泳部

- 石田：県総体 女子100m平①
- ・中国五県女子200m平①
- ・中国大会 平泳ぎ(100m③・200m②)

## 書道部

- ・県高文祭 宇田川 連盟賞 奨励賞 中村・吉川
- ・書道芸術院展準特選(2年連続) 宇田川

JRC ・バイオレット・リチャードソン賞 高見

音楽部 ・全日本吹奏楽鳥取県大会 金賞

## 新聞部

県高校コンクール 優秀賞 いばらき総文祭出場

## 美術部

- ・県高文祭 連盟賞(田口・野坂・山田・國野 共同作品) 全国高文祭推薦 連盟賞(野坂・山田 共同作品) 近畿総文推薦



- 水球 ・インターハイ5位 長崎国体6位
- 水泳 ・女子平泳ぎ 石田(全国総体200m 8位 長崎国体少A 200m 6位)

# 14進路

注：2月中旬現在のため、大学関係の詳細な掲載は次号。

- ▽国公立大学(6)
- ▽私立大学(29)
- ▽短期大学 公立(2) 私立(17)
- ▽専門学校 医療看護系(19) 各種(28)
- ▽就職 公務員(8)  
県警・大阪府警・鳥取西部消防・自衛隊(4)

民間企業(23名)：県内10・県外7

※26年4月現在の進路志望先：進学109、就職35(在籍144名)

(進路指導部主任) 檜佳憲「それぞれに進路に必要な学力をつけること、社会の一員として活躍できるように基本的な生活習慣を身に付けることを中心に指導してきました。進路が多様化する中で、生徒と教師の連携をとりながら目標達成に努力してきました」

## クラス会・同級会の動き

注：平成26年夏～27年春

- 8/16 同窓会総会  
セントパレス倉吉 123名
- 10/3 第2回役員会 味佳 19名
- 12/1 創立記念日講演会 佐伯健二氏
- 12/18 関西支部「都大路」激励会  
ホテルセントノーム京都27名
- 1/21 学年理事総会  
倉吉シティホテル 101名
- 2/21 東伯支部総会 石見会館
- 3/2 同窓会会報発行(3000部)
- 6月 関西支部総会
- 6/14 関東支部総会
- 6/21 倉吉支部総会 倉吉シティホテル
- 【短信】
- 8/13 「さぶろう会」(ソフトテニス部)  
ハワイ夢広場
- 9月 佐伯恵美子氏個展(大山「圓流院」)
- 10/21 S34卒同級会 セントパレス 69名
- 11/15 「風車とコナンの街」コンサート  
村尾妙子氏  
(北栄町中央公民館)
- 11/11 ソフトボール保護者とOB会  
「ひこべえ」20名
- 1/3 S58卒体育コース同級会 20名  
(呂路)

## 母校に寄贈

山本紀康(竜門)氏 S34卒  
木彫り「福の神」「夫婦亀」  
(9月に寄贈)。

佐伯恵美子氏 S44卒  
油彩画1点  
「穏やかな午後」(日展入選  
作100号/10月に寄贈)。

S34卒同級会  
ヒノキ材の「豊田記念会館」表札  
(山田美鈴氏 S58卒  
揮毫)を寄贈予定。





豊田邸で野点する茶道部。(11月7日) 「地域探求」の一環。

8月13日 日本海新聞



北栄町の鳥取中央育英と連携し、研究交流... 地域担う人材育成へ

(2015年1月)

55キロ級小谷が優勝 山口、三浦、浜本も全国へ

鳥取育英勢

鳥取育英27位



中国高校選抜 レスリング

12月22日 日本海新聞

アンカー区間14位も悔走

写真と新聞報道で見る育英

鳥取育英高 校地内に

250年前の植生残す森

県自然観察員森本さん調査で判明



「天然記念物の価値あり」

アキニシの柱を眺める森本さん=10月半、北栄町の鳥取育英高

11月5日 日本海新聞



鳥取育英高敗れ6位 長崎 がんばらんば 国体2014

9月11日 日本海新聞



豊田記念会館で「夏合宿」。(8月)

人物往来

今、映像の世界で、「旬」

足立 紳 (H03年卒) 倉吉市出身 シナリオ作家：育英卒業後、「日本映画学校」に学ぶ。「百円の恋」の脚本で「松田優作賞」第1回グランプリ賞。「佐知とマユ」(NH

K放映)が、創作TVドラマ大賞に輝く。

映画「モンゴル野球青春記」(脚本)が、クラスメートのサポートで2月21日午後倉吉未来中心で上映された。今、注目を浴びている新進の脚本家。

耳井 啓明 (H02年卒) 琴浦町出身 映画監督。様々なジャンルの作品を制作し、各地の自主制作作品映画祭などで入賞している。

監督した作品「ゴロゴロ」や「忘れた日」などが、米子ガイナックスシアターで、昨年12月上映。

# 101名が出席

## 大きなうねり!

久しぶりに  
学年理事集う

1月24日に開かれた学年理事総会。同窓会の結束力を強め、平成31年度以降の高校再編を乗り切ることを確認した。

### 特別カンパに

#### 約6万円集まる

倉吉シティホテルで開かれた総会の冒頭で、「今こそ学年の横の連携が必要な時である。パワーアップを図りたい。母校の現状を知らせる資料も送りたい。各学年の同級会の開催計画があれば、事務局に連絡して欲しい」と佐伯会長が挨拶した。横山学校長からは、北栄町と連携した「地域探

究」の取り組みなどを中心に報告された。

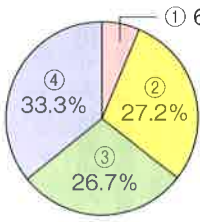
久しく「開店休業」だった学年理事会は予想以上の出席者。騒然(?)とした懇親会になった。そして約6万円のカンパが集められた。(秋山記)

### 確認されたこと

- ① 来年以降も毎年開催する。
- ② 今回の出席者は学年理事と確認する。
- ③ 各学年で理事を確定し本部事務局へ連絡する。
- ④ 今夏の総会は、300名を目標にする。

## 母校に期待するもの

(学年理事にアンケート)



回答33名(男28人 女4 無記入1)

答 ①元気がある  
②まあまあ活発  
③よく分からない  
④元気がない

### 「元気」のイメージは33%

「物足りない」も約3割もあった。その理由は、進学面での物足りなさのようであった。

「考える力がない生徒が多いと見受けられる」とか、「学力低下の話しか聞かない」

「何となくそんな気がする」とい

### 出席者一覧

※数字は卒業年(元号)を示す

- 27 森本満喜夫 28 浦辺恭子、川上祐一、横山國徳
- 30 種山弘文、石田昌弘、西谷悦夫 31 岸本俊彦 32 多田典子、冨谷雅子 34 戸田通昭、森本紀紘 38 横山隆義、遠藤一義、木下博夫、石賀和夫 39 井木勲、杉原憲靖 40 黒見憲治、藤田明三嶋一正 41 高力賢一、井中信一、佐々木久、上向



学年理事会が始動(1月)

る」という厳しい指摘も。部活の奮起を期待する声

「山岳+水球・レス以外強まず、進学に。元気になれ、部活

い印象がない」

「看板だった男子駅伝の成績が今一つ。昔の元気を復活してほしい」という声

## 鳥取中央育英、こんな高校に!

問 母校で、子ども・孫を学ばせるとしたら。(抜粋)

- ・「克己の精神」を持ち、自分の一生を切り拓く元気な高校
- ・地元のリーダーになる人材育成
- ・教員の質向上、熱意ある姿勢
- ・特長あるスポーツを生かす。勉強(学力)だけではこれからはダメ
- ・やれることを一生懸命やれる子どもが多くいる学校
- ・克己の精神を活かす学校
- ・「あいさつ」を始めとして、基本的な生活習慣が確立されるような教育を目指してほしい
- ・学業、運動、芸術(文化)の核となる学校。学力向上と部活にもっと頑張りたい
- ・活発な部活動を期待する
- ・知育、徳育、体育、特に知育を高めたいだけの教育と学校生活を...
- ・文武で活躍できる学校

### 15年卒の

#### 学年幹事

- (A組) 高田 由輝
- (B組) 藤井 雅奈
- (C組) 山根 凌太
- (D組) 福浜 千遥

### 編集後記

△突然の電話話 だったのに、「締切はいつ?」と快諾。そんな、母校への強い思いを支えに、1週間の突貫編集。(ホッ!)

T▽育英ホームページを覗いてみると...元気な同窓生の方のホットな情報や、育英生たちの青春時代を過ごしている姿が!ぜひ一度、ご覧ください。(本部事務局)

- 洋、岩崎政雄、南正幸 42
- 那須典久、岩垣知恵、時枝義博、高田博正 43 岡崎功 44 徳山邦子、山根豊、篠原重義、町田貴子、中信貴美代、永田芳和 45 田中一朗、西中明美 46 四門隆 47 黒松悟司、井島曉洋、篠原真智代 48 金山久留美、岸田寛昭 49 西尾寿、松本雅文、廣芳洋一、飯田綾子 50 川本正二郎、中野幸浩、川上一敏、宮脇一善 61 三谷敏秋、眞山隆博 62 鳥飼敏博、西垣榮太郎、章臣、51 手石正一郎、西原信男、中江人美、坂野寿朗 52 森本真理子、津川俊仁 53 石亀通暁、下阪啓二、藤原静香、石賀正、西村敦郎 54 竹安修、松本由美、中野浩子 55 岩本一志、58 黒田真、竹内善一 59 松本淳 60 岩崎智恵美、大久保
- 桑本由喜子 63 森脇慶子
- H1 妙泉 司、長見圭司、吉田央 2 倉本秀樹 3 田中智、宮城充 5 矢崎正人 6 坂本浩憲、柴山政則、山浦範章、渡邊貴男、有福美幸 10 倉長千尋
- (会長) 佐伯健二 (校長) 横山尚登、(教頭) 宍戸靖雄、(事務局長) 石井栄行(事務局) 岡本亘、松田貢一、北尾和美、今崎哲也